

(1)の解答

74

百万トン

ここがポイント!

2人の会話から、求める値は基準の年の排出量から目標値を引いた数になることを読み取ります。

(2)の解答例

二酸化炭素排出量の全体は産業部門のほうが多いが、1990年から2003年までの14年間を見ると、産業部門が排出する量の増え方よりも、家庭が排出する量の増え方のほうが大きいことがわかる。

ここがポイント!

産業部門と家庭部門では、全体量に差があるものの、家庭からの排出量の増えた割合が大きいことがつかめているかどうかのポイントです。

(3)の解答例

1の例	エアコンの設定温度を冬は低め、夏は高めにする 冬は暖まった室温をにがさないよう厚手のカーテンにしたり、夏はすだれなどで日差しを防いだりする
2の例	シャワーや水道を使うときはこまめに止める おふろの残り湯を洗たくやそうじに使用する 食器洗いはため洗いをする
3の例	歩いたり、自転車、公共の乗り物を利用したりする 車を止めているときにはエンジンを切る
4の例	節水効果のあるシャワーヘッドなどの機器を使う リサイクル製品を使う 省エネルギーの電化製品を使う
5の例	買い物バッグを用意してスーパーのレジぶくろを利用しないようにする 必要のない包装はしてもらわない
6の例	使わない電気製品のコンセントはこまめにぬく 使わない部屋の明かりは必ず消す 毎日1時間テレビを見る時間を減らす

ここがポイント!

便利な暮らしの背景にさまざまなエネルギーや資源が使われていることに着目することがポイントです。

(4)の解答例

ガスや電気などのエネルギーの節約をすることで、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を減らせるだけでなく、限られた資源を有効に使うことができる。

ここがポイント!

地球温暖化の対策には、エネルギーの使い過ぎをやめて、省エネルギーを心がけることが大切だということがポイントです。